

【分野名：医学系】

大 学 名	名古屋大学
拠点のプログラム名称	神経疾患・腫瘍の統合分子医学の拠点形成
中核となる専攻等名	医学系研究科細胞情報医学専攻
拠点リーダー氏名	祖父江 元

《拠点形成の概要》

神経変性疾患と悪性腫瘍は治療が困難で死亡率が高く、その克服は21世紀の重要課題である。本拠点では神経変性疾患と悪性腫瘍の分子病態の解明と、それに基づく治療法の開発を目指す。神経再生・変性と腫瘍増殖・転移には多くの共通分子が関与することが明らかになりつつあり、我々は既に両者に共通に関わる多くの新規分子の同定に成功してきた。

本拠点では、この流れをふまえて神経疾患、悪性腫瘍、臨床開発の3つの研究グループを形成し、統合的に研究を推進することにより分子標的治療を実現する。この成果は医療やバイオサイエンスに重要なインパクトを与えるのみならず、新たな研究ディシプリン創成の可能性を持つ。本拠点では若手研究者が十分に研究に専念できる環境を作り、世界をリードする「勇気ある」「力量ある」「独創性ある」人材の育成を図る。さらに学内の附置研究所、研究センターの再編・統合を行い、世界をリードする研究教育拠点の形成を目指す。

